

平成25年度 薬学部 第3学年時間割

前期(4月2日～7月19日)

月	日	曜日	1限 8:50～10:20	教室	2限 10:30～12:00	教室	3限 13:00～14:30	教室	4限 14:40～16:10	教室
4	2	火			オリエンテーション	500	健康診断(13:30～16:00)		健康診断(13:30～16:00)	
4	3	水	溶液の性質1	500	栄養と健康1	500	補講枠		補講枠	
4	4	木	補講枠	500	薬と疾病(神経系疾患)1	500	健康と環境1	500	補講枠	
4	5	金	処方箋と調剤1	500	薬の宝庫としての天然物1	500	薬の効き方1	500	生命活動を担う分子(遺伝子操作)1	500
4	6	土								
4	7	日								
4	8	月	ターゲット分子の合成1	500	薬と疾病(神経系疾患)2	500	健康と環境2		健康と環境3	
4	9	火	物質の性質と製剤1	500	薬の臓器への到達と消失1	500	健康と環境4		健康と環境5	
4	10	水	溶液の性質2	500	栄養と健康2	500	健康と環境6		健康と環境7	
4	11	木	休講		休講		休講		休講	
4	12	金	処方箋と調剤2	500	薬の宝庫としての天然物2	500	薬の効き方2	500	生命活動を担う分子(遺伝子操作)2	500
4	13	土								
4	14	日								
4	15	月	ターゲット分子の合成2	500	薬と疾病(神経系疾患)3	500	健康と環境8		健康と環境9	
4	16	火	物質の性質と製剤2	500	薬の臓器への到達と消失2	500	健康と環境10		健康と環境11	
4	17	水	溶液の性質3	500	栄養と健康3	500	健康と環境12		健康と環境13	
4	18	木	薬と疾病(神経系疾患)4	500	薬学英語入門1	500, 2-3, 2-4	基礎薬学演習1	500, 500, 2-1	基礎薬学演習2	500, 500, 2-1
4	19	金	処方箋と調剤3	500	薬の宝庫としての天然物3	500	薬の効き方3	500	生命活動を担う分子(遺伝子操作)3	500
4	20	土								
4	21	日								
4	22	月	薬と疾病(神経系疾患)5	500	ターゲット分子の合成3	500	健康と環境14		健康と環境15	
4	23	火	物質の性質と製剤3	500	薬の臓器への到達と消失3	500	健康と環境16		健康と環境17	
4	24	水	溶液の性質4	500	栄養と健康4	500	健康と環境18		健康と環境19	
4	25	木	薬と疾病(神経系疾患)6	500	薬学英語入門2	500, 2-3, 2-4	基礎薬学演習3	202, 500, 600	基礎薬学演習4	202, 500, 600
4	26	金	処方箋と調剤4	500	薬の宝庫としての天然物4	500	薬の効き方4	16-B1	生命活動を担う分子(遺伝子操作)4	16-B1
4	27	土								
4	28	日								
4	29	月	休講		休講		休講		休講	
4	30	火	休講		休講		休講		休講	
5	1	水	休講		休講		休講		休講	
5	2	木	休講		休講		休講		休講	
5	3	金	休講		休講		休講		休講	
5	4	土								
5	5	日								
5	6	月	休講		休講		休講		休講	
5	7	火	物質の性質と製剤4	500	薬の臓器への到達と消失4	500	健康と環境20		健康と環境21	
5	8	水	溶液の性質5	500	栄養と健康5	500	健康と環境22		健康と環境23	
5	9	木	薬と疾病(神経系疾患)7	500	薬学英語入門3	500, 2-3, 2-4	健康と環境24		健康と環境25	
5	10	金	処方箋と調剤5	500	補講枠		薬の効き方5	500	生命活動を担う分子(遺伝子操作)5	500
5	11	土								
5	12	日								
5	13	月	ターゲット分子の合成4	500	薬と疾病(神経系疾患)8	500	健康と環境26		健康と環境27	
5	14	火	物質の性質と製剤5	500	薬の臓器への到達と消失5	500	健康と環境28		健康と環境29	
5	15	水	薬と疾病(神経系疾患)9	500	栄養と健康6	500	健康と環境30		補講枠	
5	16	木	溶液の性質6	500	薬学英語入門4	500, 2-3, 2-4	基礎薬学演習5	302, 500, 600	基礎薬学演習6	302, 500, 600
5	17	金	処方箋と調剤6	500	薬の宝庫としての天然物5	500	薬の効き方6	500	生命活動を担う分子(遺伝子操作)6	500
5	18	土								
5	19	日								
5	20	月	ターゲット分子の合成5	500	薬と疾病(神経系疾患)10	500	製剤化のサイエンス1	5-4限, 5-8限, 300	製剤化のサイエンス2	5-4限, 5-8限, 300
5	21	火	物質の性質と製剤6	500	薬の臓器への到達と消失6	500	製剤化のサイエンス3	5-4限, 5-8限, 300	製剤化のサイエンス4	5-4限, 5-8限, 300
5	22	水	溶液の性質7	500	栄養と健康7	500	製剤化のサイエンス5	5-4限, 5-8限, 300	製剤化のサイエンス6	5-4限, 5-8限, 300
5	23	木	薬と疾病(神経系疾患)11	500	薬学英語入門5	500, 2-3, 2-4	基礎薬学演習7	302, 500, 600	基礎薬学演習8	302, 500, 600
5	24	金	処方箋と調剤7	500	薬の宝庫としての天然物6	500	薬の効き方7	500	生命活動を担う分子(遺伝子操作)7	500
5	25	土								
5	26	日								
5	27	月	ターゲット分子の合成6	500	薬と疾病(神経系疾患)12	500	製剤化のサイエンス7	5-4限, 5-8限, 300	製剤化のサイエンス8	5-4限, 5-8限, 300
5	28	火	物質の性質と製剤7	500	薬の臓器への到達と消失7	500	製剤化のサイエンス9	5-4限, 5-8限, 300	製剤化のサイエンス10	5-4限, 5-8限, 300
5	29	水	溶液の性質8	500	栄養と健康8	500	製剤化のサイエンス11	5-4限, 5-8限, 300	製剤化のサイエンス12	5-4限, 5-8限, 300
5	30	木	薬と疾病(精神系・耳鼻科系)1	500	薬学英語入門6	500, 2-3, 2-4	製剤化のサイエンス13	5-4限, 5-8限, 300	製剤化のサイエンス14	5-4限, 5-8限, 300
5	31	金	処方箋と調剤8	500	薬の宝庫としての天然物7	500	薬の効き方8	500	生命活動を担う分子(遺伝子操作)8	500
6	1	土								
6	2	日								
6	3	月	ターゲット分子の合成7	500	薬と疾病(精神系・耳鼻科系)2	500	製剤化のサイエンス15	5-4限, 5-8限, 300	製剤化のサイエンス16	5-4限, 5-8限, 300
6	4	火	物質の性質と製剤8	500	薬の臓器への到達と消失8	500	製剤化のサイエンス17	5-4限, 5-8限, 300	製剤化のサイエンス18	5-4限, 5-8限, 300
6	5	水	溶液の性質9	500	栄養と健康9	500	製剤化のサイエンス19	5-4限, 5-8限, 300	製剤化のサイエンス20	5-4限, 5-8限, 300
6	6	木	薬と疾病(精神系・耳鼻科系)3	500	薬学英語入門7	500, 2-3, 2-4	薬と疾病(精神系・耳鼻科系)4	500	薬と疾病(精神系・耳鼻科系)5	500
6	7	金	処方箋と調剤9	500	薬の宝庫としての天然物8	500	薬の効き方9	500	生命活動を担う分子(遺伝子操作)9	500
6	8	土								
6	9	日								
6	10	月	ターゲット分子の合成8	500	薬と疾病(精神系・耳鼻科系)6	500	調剤・患者対応入門1	5-4限, 5-8限, 300	調剤・患者対応入門2	5-4限, 5-8限, 300
6	11	火	物質の性質と製剤9	500	薬の臓器への到達と消失9	500	調剤・患者対応入門3	5-4限, 5-8限, 300	調剤・患者対応入門4	5-4限, 5-8限, 300
6	12	水	溶液の性質10	500	栄養と健康10	500	調剤・患者対応入門5	5-4限, 5-8限, 300	調剤・患者対応入門6	5-4限, 5-8限, 300
6	13	木	薬と疾病(精神系・耳鼻科系)7	500	薬学英語入門8	500, 2-3, 2-4	基礎薬学演習9	500, 2-3, 2-6	基礎薬学演習10	500, 2-3, 2-6
6	14	金	処方箋と調剤10	500	薬の宝庫としての天然物9	500	薬の効き方10	500	生命活動を担う分子(遺伝子操作)10	500
6	15	土								
6	16	日								
6	17	月	ターゲット分子の合成9	500	薬と疾病(精神系・耳鼻科系)8	500	調剤・患者対応入門7	5-4限, 5-8限, 300	調剤・患者対応入門8	5-4限, 5-8限, 300
6	18	火	物質の性質と製剤10	500	薬の臓器への到達と消失10	500	調剤・患者対応入門9	5-4限, 5-8限, 300	調剤・患者対応入門10	5-4限, 5-8限, 300
6	19	水	薬と疾病(神経系)1	500	薬と疾病(神経系)2	500	調剤・患者対応入門11	5-4限, 5-8限, 300	調剤・患者対応入門12	5-4限, 5-8限, 300
6	20	木	補講枠	500	薬学英語入門9	500, 2-3, 2-4	薬と疾病(神経系)3	500	薬と疾病(神経系)4	500
6	21	金	薬と疾病(精神系・耳鼻科系)9	500	医療人としての心構え1	500	薬の宝庫としての天然物10	500	補講(製剤化のサイエンス)	
6	22	土								
6	23	日								
6	24	月	ターゲット分子の合成10	500	薬と疾病(精神系・耳鼻科系)10	500	調剤・患者対応入門13	5-4限, 5-8限, 300	調剤・患者対応入門14	5-4限, 5-8限, 300
6	25	火	補講枠	500	医療人としての心構え2	500	調剤・患者対応入門15	5-4限, 5-8限, 300	調剤・患者対応入門16	5-4限, 5-8限, 300
6	26	水	補講枠	500	医療人としての心構え3	500	調剤・患者対応入門17	5-4限, 5-8限, 300	調剤・患者対応入門18	5-4限, 5-8限, 300
6	27	木	薬と疾病(精神系・耳鼻科系)11	500	薬学英語入門10	500, 2-3, 2-4	薬と疾病(神経系)5	500	薬と疾病(神経系)6	500
6	28	金	薬と疾病(精神系・耳鼻科系)12	500	医療人としての心構え4	500	補講枠(製剤化のサイエンス 再再試験)		補講枠	
6	29	土								
6	30	日								
7	1	月	薬学英語入門6(cクラス)		医療人としての心構え5	500	調剤・患者対応入門19	5-4限, 5-8限, 300	調剤・患者対応入門20	5-4限, 5-8限, 300
7	2	火	補講枠	500	医療人としての心構え6	500	調剤・患者対応入門21	5-4限, 5-8限, 300	調剤・患者対応入門22	5-4限, 5-8限, 300
7	3	水	補講枠	500	医療人としての心構え7	500	調剤・患者対応入門23	5-4限, 5-8限, 300	調剤・患者対応入門24	5-4限, 5-8限, 300
7	4	木	補講枠	500	薬学英語入門11	500, 2-3, 2-4	薬と疾病(神経系)7	500	薬と疾病(神経系)8	500
7	5	金	補講枠	500	医療人としての心構え8	500				
7	6	土								
7	7	日								
7	8	月	補講枠		医療人としての心構え9	500	調剤・患者対応入門25	5-4限, 5-8限, 300	調剤・患者対応入門26	5-4限, 5-8限, 300
7	9	火	補講枠		医療人としての心構え10	500	調剤・患者対応入門27	5-4限, 5-8限, 300	調剤・患者対応入門28	5-4限, 5-8限, 300
7	10	水	補講枠		補講枠		調剤・患者対応入門29	5-4限, 5-8限, 300	調剤・患者対応入門30	5-4限, 5-8限, 300
7	11	木	(前期)選択必修1		(前期)選択必修2		(前期)選択必修3		(前期)選択必修4	
7	12	金	(前期)選択必修5		(前期)選択必修6		(前期)選択必修7		(前期)選択必修8	
7	13	土								
7	14	日								
7	15	月								
7	16	火	(前期)選択必修9		(前期)選択必修10		(前期)選択必修11		(前期)選択必修12	
7	17	水	(前期)選択必修13		(前期)選択必修14		(前期)選択必修15		(前期)選択必修16	
7	18	木	(前期)選択必修17		(前期)選択必修18		(前期)選択必修19		(前期)選択必修20	
7	19	金	補講枠		補講枠		補講枠		補講枠	

※英語科目のクラス分けと教室はオリエンテーション時に指示する。  
 ※演習および実習科目の教室については、授業開始時に指示する。

※選択必修は下記4科目のうち、1科目を選択する。  
 「医療を支えるケミストリー」  
 「医療を支えるテクノロジー」  
 「医療を支えるバイオロジー」  
 「医療を支えるサイエンス」

平成25年度 薬学部 第3学年時間割

後期(9月25日～12月20日)

月	日	曜日	1限 8:50～10:20	教室	2限 10:30～12:00	教室	3限 13:00～14:30	教室	4限 14:40～16:10	教室
9	25	水	医薬品・生体分子の化学1	500	社会保障制度と薬剤経済1	500	救急医療・外科医療と薬剤師1		救急医療・外科医療と薬剤師2	
9	26	木	薬と疾病(心・血管系疾患)1	500	薬学英語 1		救急医療・外科医療と薬剤師3		救急医療・外科医療と薬剤師4	
9	27	金	薬と疾病(心・血管系疾患)2	500	薬と疾病(心・血管系疾患)3	500	救急医療・外科医療と薬剤師5		救急医療・外科医療と薬剤師6	
9	28	土								
9	29	日								
9	30	月	薬の体内動態と薬物治療1	500	生命活動を担う分子(情報伝達と細胞応答)1	500	救急医療・外科医療と薬剤師7		救急医療・外科医療と薬剤師8	
10	1	火	医薬品の剤形1	500	化学物質の生体への影響1	500	救急医療・外科医療と薬剤師9		救急医療・外科医療と薬剤師10	
10	2	水	総合薬学研究発表会参加	500	総合薬学研究発表会参加	500	総合薬学研究発表会参加		総合薬学研究発表会参加	
10	3	木	薬と疾病(心・血管系疾患)4	500	薬学英語 2		救急医療・外科医療と薬剤師11		救急医療・外科医療と薬剤師12	
10	4	金	薬と疾病(心・血管系疾患)5	500	薬と疾病(心・血管系疾患)6	500	救急医療・外科医療と薬剤師13		救急医療・外科医療と薬剤師14	
10	5	土								
10	6	日								
10	7	月	薬の体内動態と薬物治療2		生命活動を担う分子(情報伝達と細胞応答)2		分析化学の臨床応用1		医薬品情報と患者情報1	
10	8	火	医薬品の剤形2		化学物質の生体への影響2		救急医療・外科医療と薬剤師15		救急医療・外科医療と薬剤師16	
10	9	水	医薬品・生体分子の化学2		社会保障制度と薬剤経済2		救急医療・外科医療と薬剤師17		救急医療・外科医療と薬剤師18	
10	10	木	薬と疾病(心・血管系疾患)7		薬学英語 3		救急医療・外科医療と薬剤師19		救急医療・外科医療と薬剤師20	
10	11	金	旗が岡祭		旗が岡祭		旗が岡祭		旗が岡祭	
10	12	土	旗が岡祭		旗が岡祭		旗が岡祭		旗が岡祭	
10	13	日	旗が岡祭		旗が岡祭		旗が岡祭		旗が岡祭	
10	14	月								
10	15	火	医薬品の剤形3		化学物質の生体への影響3		分析化学の臨床応用2		医薬品情報と患者情報2	
10	16	水	休講(医薬品・生体分子の化学3)		休講(社会保障制度と薬剤経済3)		休講(救急医療・外科医療と薬剤師21)		休講(救急医療・外科医療と薬剤師22)	
10	17	木	薬と疾病(心・血管系疾患)8		薬学英語 4		救急医療・外科医療と薬剤師23		救急医療・外科医療と薬剤師24	
10	18	金	薬と疾病(心・血管系疾患)9		薬と疾病(心・血管系疾患)10		救急医療・外科医療と薬剤師25		救急医療・外科医療と薬剤師26	
10	19	土								
10	20	日								
10	21	月	薬の体内動態と薬物治療3		生命活動を担う分子(情報伝達と細胞応答)3		分析化学の臨床応用3		医薬品情報と患者情報3	
10	22	火	医薬品の剤形4		化学物質の生体への影響4		救急医療・外科医療と薬剤師27		救急医療・外科医療と薬剤師28	
10	23	水	医薬品・生体分子の化学4		社会保障制度と薬剤経済4		薬の効くプロセス1		薬の効くプロセス2	
10	24	木	薬と疾病(炎症と骨・関節疾患・腎・泌尿器疾患)1		薬学英語 5		教室紹介		教室紹介	
10	25	金	薬と疾病(炎症と骨・関節疾患・腎・泌尿器疾患)2		薬と疾病(炎症と骨・関節疾患・腎・泌尿器疾患)3		教室紹介		教室紹介	
10	26	土								
10	27	日								
10	28	月	薬の体内動態と薬物治療4		生命活動を担う分子(情報伝達と細胞応答)4		分析化学の臨床応用4		医薬品情報と患者情報4	
10	29	火	医薬品の剤形5		化学物質の生体への影響5		薬の効くプロセス3		薬の効くプロセス4	
10	30	水	医薬品・生体分子の化学5		社会保障制度と薬剤経済5		薬の効くプロセス5		薬の効くプロセス6	
10	31	木	薬と疾病(炎症と骨・関節疾患・腎・泌尿器疾患)4		薬学英語6		薬の効くプロセス7		薬の効くプロセス8	
11	1	金	薬と疾病(炎症と骨・関節疾患・腎・泌尿器疾患)5		薬と疾病(炎症と骨・関節疾患・腎・泌尿器疾患)6		薬の効くプロセス9		薬の効くプロセス10	
11	2	土								
11	3	日								
11	4	月								
11	5	火	医薬品の剤形6		化学物質の生体への影響6		薬の効くプロセス11		薬の効くプロセス12	
11	6	水	医薬品・生体分子の化学 補講(10/16分)		社会保障制度と薬剤経済6		薬の効くプロセス13		薬の効くプロセス14	
11	7	木	薬と疾病(炎症と骨・関節疾患・腎・泌尿器疾患)7		薬学英語7		薬の効くプロセス15		薬の効くプロセス16	
11	8	金	薬と疾病(炎症と骨・関節疾患・腎・泌尿器疾患)8		薬と疾病(炎症と骨・関節疾患・腎・泌尿器疾患)9		薬の効くプロセス17		薬の効くプロセス18	
11	9	土								
11	10	日								
11	11	月	薬の体内動態と薬物治療5		生命活動を担う分子(情報伝達と細胞応答)5		分析化学の臨床応用5		医薬品情報と患者情報5	
11	12	火	医薬品の剤形7		化学物質の生体への影響7		薬の効くプロセス19		薬の効くプロセス20	
11	13	水	医薬品・生体分子の化学6		社会保障制度と薬剤経済7		薬の効くプロセス21		薬の効くプロセス22	
11	14	木	薬と疾病(炎症と骨・関節疾患・腎・泌尿器疾患)10		薬学英語8		薬と疾病フェューリアル(心・血管疾患、腎疾患、代謝疾患)1		薬と疾病フェューリアル(心・血管疾患、腎疾患、代謝疾患)2	
11	15	金								
11	16	土								
11	17	日								
11	18	月	薬の体内動態と薬物治療6		生命活動を担う分子(情報伝達と細胞応答)6		分析化学の臨床応用6		医薬品情報と患者情報6	
11	19	火	医薬品の剤形8		化学物質の生体への影響8		薬の効くプロセス23		薬の効くプロセス24	
11	20	水	休講(医薬品・生体分子の化学)		社会保障制度と薬剤経済8		薬の効くプロセス25		薬の効くプロセス26	
11	21	木	薬と疾病(代謝・眼科疾患)1		薬学英語9		薬の効くプロセス27		薬の効くプロセス28	
11	22	金	薬と疾病(代謝・眼科疾患)2		薬と疾病(代謝・眼科疾患)3		薬と疾病フェューリアル(心・血管疾患、腎疾患、代謝疾患)3		薬と疾病フェューリアル(心・血管疾患、腎疾患、代謝疾患)4	
11	23	土								
11	24	日								
11	25	月	薬の体内動態と薬物治療7		生命活動を担う分子(情報伝達と細胞応答)7		分析化学の臨床応用7		医薬品情報と患者情報7	
11	26	火	医薬品の剤形9		化学物質の生体への影響9		薬の効くプロセス29		薬の効くプロセス30	
11	27	水	社会保障制度と薬剤経済9		医薬品・生体分子の化学7		薬の効くプロセス31		薬の効くプロセス32	
11	28	木	薬と疾病(代謝・眼科疾患)4		薬学英語10		薬の効くプロセス33		薬の効くプロセス34	
11	29	金	薬と疾病(代謝・眼科疾患)5		薬と疾病(代謝・眼科疾患)6		薬と疾病フェューリアル(心・血管疾患、腎疾患、代謝疾患)5		薬と疾病フェューリアル(心・血管疾患、腎疾患、代謝疾患)6	
11	30	土								
12	1	日								
12	2	月	薬の体内動態と薬物治療8		生命活動を担う分子(情報伝達と細胞応答)8		分析化学の臨床応用8		医薬品情報と患者情報8	
12	3	火	医薬品の剤形10		化学物質の生体への影響10		薬の効くプロセス35		薬の効くプロセス36	
12	4	水	補講枠		医薬品・生体分子の化学8		薬の効くプロセス37		薬の効くプロセス38	
12	5	木	薬と疾病(代謝・眼科疾患)7		薬学英語11		薬の効くプロセス39		薬の効くプロセス40	
12	6	金	薬と疾病フェューリアル(チーム医療による薬物治療)1 4学部合同PBL		薬と疾病フェューリアル(チーム医療による薬物治療)2 4学部合同PBL		薬と疾病フェューリアル(チーム医療による薬物治療)3 4学部合同PBL		薬と疾病フェューリアル(チーム医療による薬物治療)4 4学部合同PBL	
12	7	土								
12	8	日								
12	9	月	薬の体内動態と薬物治療9		薬の体内動態と薬物治療10		分析化学の臨床応用9		医薬品情報と患者情報9	
12	10	火	生命活動を担う分子(情報伝達と細胞応答)9		生命活動を担う分子(情報伝達と細胞応答)10		薬の効くプロセス41		薬の効くプロセス42	
12	11	水	薬と疾病(代謝・眼科疾患)8		薬と疾病(代謝・眼科疾患)9		薬の効くプロセス43		薬の効くプロセス44	
12	12	木	医薬品・生体分子の化学9(11/6分補講)		薬と疾病(代謝・眼科疾患)10		薬の効くプロセス45		薬の効くプロセス46	
12	13	金	薬と疾病フェューリアル(チーム医療による薬物治療)5 4学部合同PBL		薬と疾病フェューリアル(チーム医療による薬物治療)6 4学部合同PBL		薬と疾病フェューリアル(チーム医療による薬物治療)7 4学部合同PBL		薬と疾病フェューリアル(チーム医療による薬物治療)8 4学部合同PBL	
12	14	土								
12	15	日								
12	16	月	薬の効くプロセス再試	500	医薬品・生体分子の化学10(11/20分補講)		分析化学の臨床応用10		医薬品情報と患者情報10	
12	17	火	薬と疾病フェューリアル(チーム医療による薬物治療)9 4学部合同PBL		薬と疾病フェューリアル(チーム医療による薬物治療)10 4学部合同PBL		薬と疾病フェューリアル(チーム医療による薬物治療)11 4学部合同PBL		薬と疾病フェューリアル(チーム医療による薬物治療)12 4学部合同PBL	
12	18	水	社会保障制度と薬剤経済10(12/4補講)		社会保障制度と薬剤経済3(10/16分補講)		薬の効くプロセス47		薬の効くプロセス48	
12	19	木	薬の効くプロセス再試		薬学英語(bクラス)補講		薬の効くプロセス49		薬の効くプロセス50	
12	20	金	補講枠		薬と疾病フェューリアル(心・血管)再試		薬と疾病フェューリアル(心・血管)再試		補講枠	

※英語科目のクラス分けと教室はオリエンテーション時に指示する。  
 ※演習および実習科目の教室については、授業開始時に指示する。